

全東京写真連盟
撮影会写真コンクール
入賞作品集



審査対象

上野夏まつり・納涼浴衣モデル撮影会2

撮影日 2025年07月27日

審査日 2025年09月13日

審査員：増田賢一先生



金賞
「スカイツリーステージ」
石川 玲 様
モデル 彩兎宇 すず

審査員：増田賢一先生 講評

南風をあびた女性の出で立ちが望遠で無駄のない背景で切り取られ、見事です。傘でスワンプートを隠しているところもよく気が回ってて感心します。影を見る限り南中前後の難しい光線状態、それにも関わらず体の向きで顔に影が出ないを逆光を選びつつ、強めの自動階調補正でコントラスト対応しているあたり、なかなかのテクニシャン。効かせすぎると木と空の境界が不自然になるので、そこを上手く仕上げられればさらによくなりました。



銀賞
「零れ日」
井原 亮祐 様
モデル 華陽

審査員：増田賢一先生 講評

まさに一筋の零れ日が目と重なった瞬間ですね。伸ばした手の仕草も光を求めているような雰囲気を感じさせてくれるので面白い仕上がりです。指先にもその光束を求めてチラッと光が当たっていると、さらに印象強くなったと思います。背景処理も美しく、陽の当たった明るめの緑を選んだところもいいですね。この辺りはある意味場所次第、成り行きだと思いますが、その中でも気が付いて少しでいい抜けを選べるということは重要です。



銅賞
「目をそらさないで」
三井 直人 様
モデル 華陽

審査員：増田賢一先生 講評

とにかく顔に差す柔らかな光と瞳の輝き、涼やかで凜とした表情が印象的な作品です。その辺りは非常に丁寧に仕上げてますね。横からの振り向き、その髪に内側から触れるような仕草なども非常に上手くはまっています。ただ、頭上の処理が余裕なさ過ぎ、同時に傘の切り過ぎの感があります。もう少し余裕を持って、さらに左右どちらかの寄せを意識して構図を付ければ、風情をも醸し出した作品になったと思います。



入選
「夏影の静」
猿田 善和 様
モデル Haru



入選
「夏祭りの昼下がり」
小野寺 基之 様
モデル 優木 音葉



入選
「演歌の世界」
河村 徳助 様
モデル 華陽



入選
「夏の風物詩」
田中 直久 様
モデル 彩兎宇 すず



入選
「今年もまた会えたね」
星野 祐一 様
モデル 華陽



佳作
「ラビット」
谷川 朗 様
モデル 彩兎宇 すず



佳作
「微笑みの夏」
高橋 敏之 様
モデル 華陽



佳作
「To understand with just a nod」
門間 正之 様
モデル Haru



佳作
「上野情緒」
小幡 大輔 様
モデル 華陽



佳作
「瞳のつぶやき」
山田 栄一 様
モデル 華陽



佳作
「暑い日の昼」
田沼 靖信 様
モデル 華陽



佳作
「憂い顔」
池田 道政 様
モデル 華陽



佳作
「緑のオアシス」
金澤 義夫 様
モデル 彩兎宇 すず



佳作
「あなたを見つめる」
佐久間 裕史 様
モデル 華陽



佳作
「金魚がすくえました！」
高橋 伸幸 様
モデル 優木 音葉



佳作
「夏の記憶」
逢坂 誠俊 様
モデル 彩兎宇 すず



佳作
「魅惑の指先」
巻口 敏也 様
モデル Haru



佳作
「何が見えるかな？」
及川 昭夫 様
モデル 優木 音葉



佳作
「そよ風」
鈴木 幸彦 様
モデル 彩兎宇 すず



佳作
「カムフラージュ」
若林 達夫 様
モデル 彩兎宇 すず

＜全般講評＞

陽も高い上に暑さとの戦いもあって、大変な一日だったと思います。作品群を拝見する限り、ちょっと陰ったタイミングもあったようですが、やはり日差しはキツかったと思います。そのせいかどうか分かりませんが、1回目の13日より狙いが少し淡泊に、そして似た作品が多く感じました。視点を換え、もうひと工夫して楽しむことで、また一味違った作品を創り上げてみてください。

増田賢一